

製品名: PLA2G12A マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM81331**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	IHC,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウムを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	IHC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	21kDa

抗原情報

遺伝子名	PLA2G12A
別名	GXII; ROSSY; PLA2G12
遺伝子 ID	81579.0
SwissProt ID	Q9BZM1
免疫原	大腸菌で発現したヒト PLA2G12A (AA: 21-189) の精製された組み換え断片。

背景

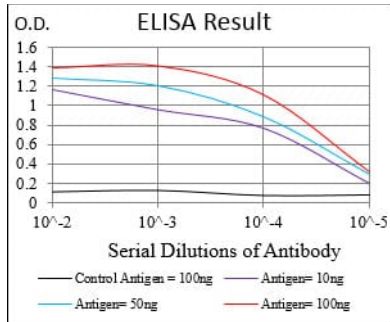
分泌型ホスホリパーゼ A2 (sPLA2) 酵素は、リン脂質からアラキドン酸を遊離させ、エイコサノイドを産生し、様々な生理学および病理学的効果を発揮します。PLA2G12A などのグループ XII sPLA2 は、比較的低い比活性を有し、他の sPLA2 とは構造的にも機能

的にも異なります。

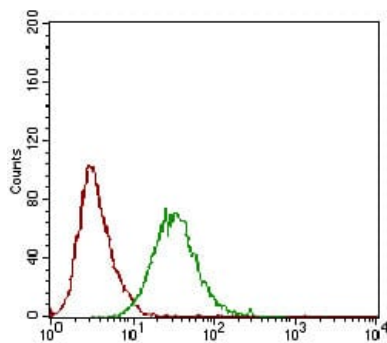
研究分野

-

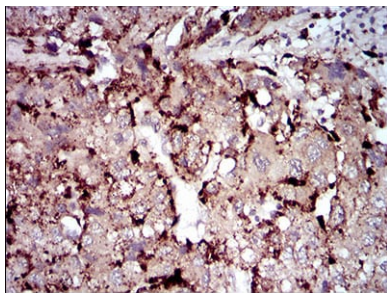
画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng); 紫線: 抗原 (10 ng); 青線: 抗原 (50 ng); 赤線: 抗原 (100 ng);



PLA2G12A マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した Hela 細胞のフローサイトメトリー分析。



PLA2G12A マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト肝臓癌組織の免疫組織化学分析。